

科 目 名	異文化間コミュニケーション			授業形態	開講期間 6月12日～8月7日			
	英文科目名	Intercultural Communication						
受 講 定 員 等	担当教員	堀井 祐介			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
単位数 1単位 定員数 52名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順			開講時間 月曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学				
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			成績評価の方 法	①最終試験：100点 ②Pop Quizzes：50点 ③グループ・ディスカッション：30点 上記①②③の合計点：180点 S 90-100% (162-180 points) A 80-89% (144-161 points) B 70-79% (126-143 points) C 60-69% (108-125 points) F 60%未満 (108 points未満)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	募集期間：金沢大学で確認				
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
			教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
授業の概要 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。						その他特記事項		
授業内容（各週ごとに記載） 1. ガイダンス、基本概念の説明、「異なる」とは、アメリカでのジェスチャー 2. 文化的価値観：ハイ・コンテキストとロー・コンテキストのコミュニケーション、不確実性の回避、男性らしさと女性らしさ 3. 非言語コミュニケーション：顔の表情、対人距離、接触行動、アイコンタクト 4. 偏見とレイシズム I【講義】 5. 偏見とレイシズム II【グループ・ディスカッション】 6. 自民族中心主義と文化相対主義 I【講義】 7. 自民族中心主義と文化相対主義 II【グループ・ディスカッション】 8. 傾聴力、最終試験						オリジナルテキストを金沢大学生協で購入してください。 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。 授業外学習 毎週平均50分の授業外学習時間が求められる。学習内容には、課題文書・参考資料を読むこと、Pop Quizzes解答(課題文書を読んでいたかどうかの確認テスト)、学習グループによるTest Bankへの対応、Lecture Notesの整理などが含まれる。		
授業担当教員紹介	URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2000&page=5&org1_cd=585000						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	horii@staff.kanazawa-u.ac.jp						